



DATA in 九州

九州の身近なデータを
ワンポイント解説する
コーナーです。

今月の注目データ

今月は「たけのこの生産量」と「プロ野球・Jリーグの春季キャンプ地」です。



たけのこの生産量

検索



プロ野球・Jリーグの春季キャンプ地

検索



たけのこの生産量



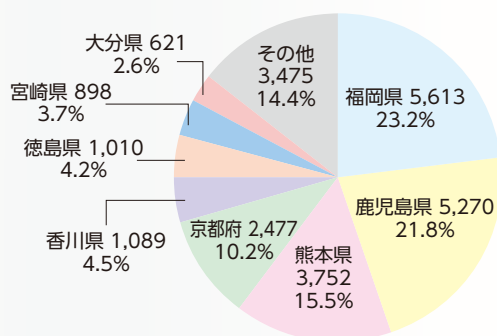
たけのこの生産量

春の味覚を代表するたけのこの生産量を都道府県別に見てみると、福岡県が全国1位となっています。

福岡県では良質なたけのこが育つ粘土質の土壤に恵まれた北九州地区や八女地区を中心にたけのこが生産されています。その中でも特に有名なのが北九州市の合馬地区で採れる「合馬たけのこ」です。「合馬たけのこ」はアクが少なく甘くてやわらかい名品として全国的に人気があり、京都の一流料亭でも提供されています。これは地域の生産者の方々が一体となって竹林の改良や産地によるブランド化等に取り組んできた長年にわたる努力の賜物です。

合馬地区では現在「合馬たけのこまつり」を開催するなど、「合馬たけのこ」ブランドを生かした地域活性化にも注力しています。

たけのこの生産量 (単位:t)



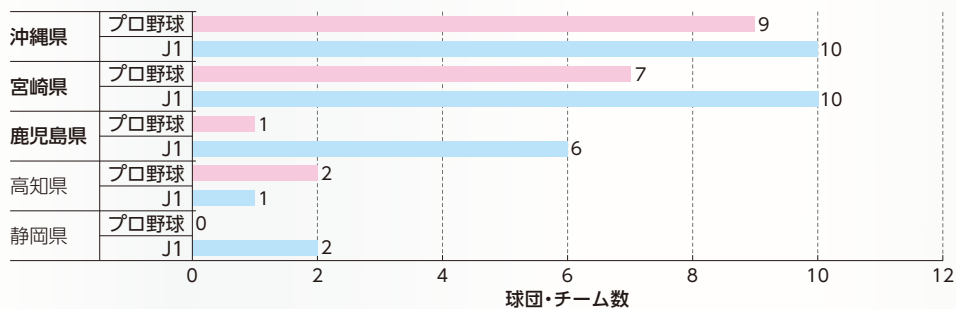
(出所:農林水産省「平成25年特用林産物生産統計調査」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

プロ野球・Jリーグの春季キャンプ地

2016年シーズン、開幕の火蓋を切ったプロ野球とJリーグ。開幕直前の今年1~3月に行われた各チームの春季キャンプの開催地を都道府県別に見てみると、沖縄県と並んで宮崎県に集中していることが分かります。

キャンプ地には期間中、多くのファンや報道陣が押し寄せ、来訪者による買い物や宿泊、またメディアに取り上げられるPR効果など、開催地の自治体に様々な恩恵をもたらすことから、全国各地で激しい誘致合戦が繰り広げられています。そのような中、宮崎県では、平成8年に「スポーツランドみやざき推進協議会」を設立し、全国に先駆けて官民一体となった広報活動や受入体制の整備等に取り組んできました。その結果、恵まれた気象条件や充実した設備等が広く認知されるようになり、現在宮崎では野球やサッカーに加え、ゴルフやトライアスロン、ラグビーの日本代表チームのキャンプ地にも選ばれるなど、プロ・アマ含め年間1,200を超える団体がキャンプを行っています。

プロ野球・Jリーグ(※)の春季キャンプ地



(出所:プロ野球各球団・Jリーグ各J1チームのホームページ資料を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

(※プロ野球は2軍を含む。Jリーグは2016年シーズンでJ1に所属するチーム。1次、2次と複数のキャンプを別地で開催する球団・チームがあるため、合計数と球団・チーム数は一致しない。)

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 持ち直しの動きがみられる

福岡県の景気は、持ち直しの動きがみられます。

住宅建設や公共工事は前年を下回りましたが、四輪自動車等が増産となった輸送機械が上昇する等、生産活動は持ち直しの動きがみられ、また個人消費についても、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

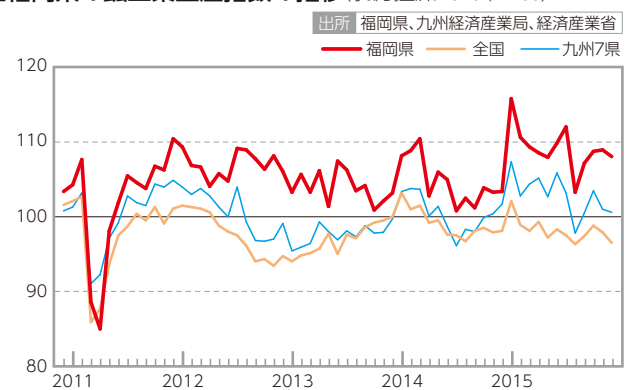
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

12月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は108.1と前月比0.8%低下しました。

主要業種では、トランジスタ等の生産が減少した電子部品・デバイスは低下したものの、四輪自動車等が増産となった輸送機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きがみられます。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

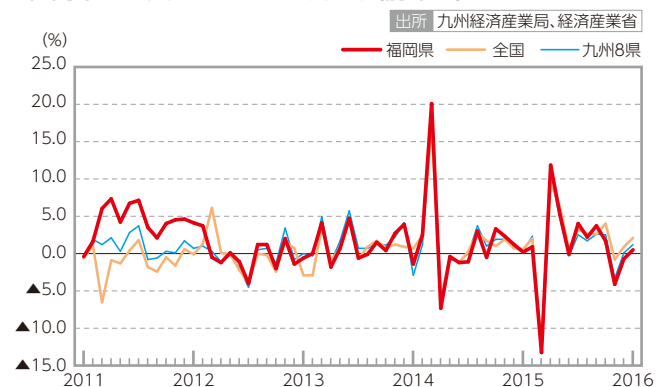


2.個人消費 | 底堅く推移している

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.5%増の577億円となりました。

月前半を中心に暖冬の影響で冬物衣料の動きが鈍かったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



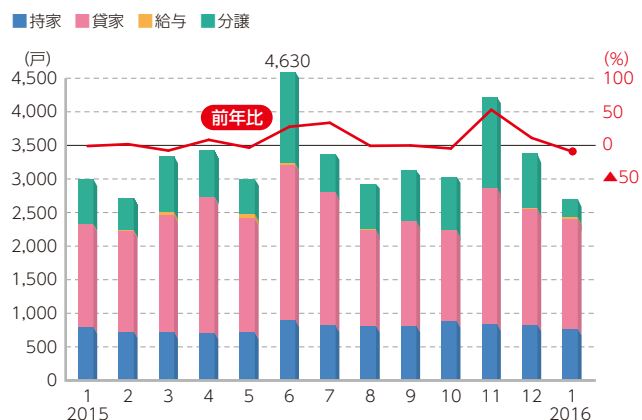
3.住宅建設 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比9.8%減の2,723戸となりました。

「貸家」「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「持家」「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



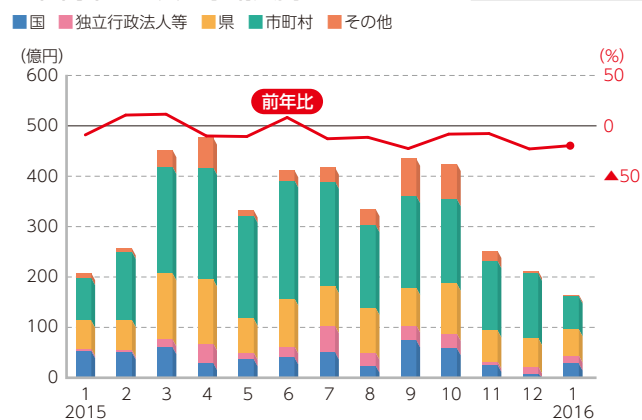
4.公共工事 | 7ヵ月連続で前年を下回る

1月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比12.1%減の444件、金額が同20.6%減の168億円となりました。

発注者別では、旧炭鉱廃水工事の大型案件があった「独立行政法人等」が前年を上回りましたが、「国」「その他公共的団体」等が前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



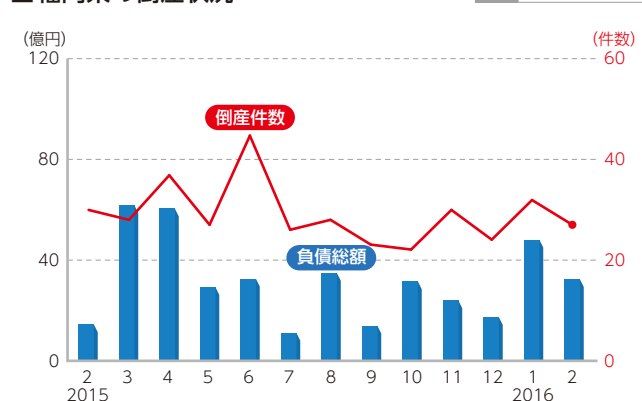
5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

2月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比10.0%減の27件、負債総額は同約2倍の約33億円となりました。

製造業で16億円の大型倒産が発生し、負債総額は前年を上回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 弱含みの兆しがみられる

熊本県の景気は、弱含みの兆しがみられます。

集積回路の生産が減少した電子部品・デバイスが低下する等、生産活動は弱含みの兆しがみられ、個人消費についても、主力の衣料品が前年を下回る等、弱含みの兆しがみられます。また住宅建設も、3ヵ月連続で前年を下回りました。

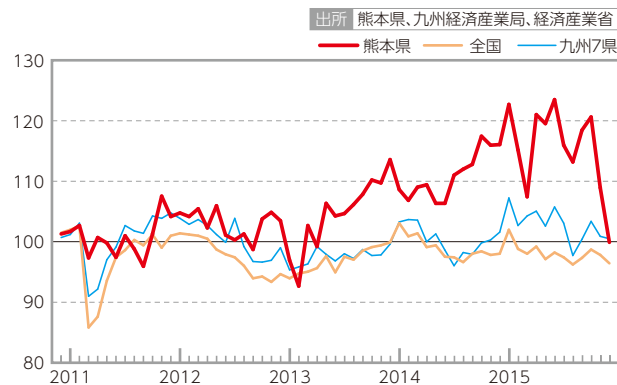
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 弱含みの兆しがみられる

12月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は100.0と前月比8.3%低下しました。

主要業種では、電気機械は上昇したものの、集積回路の生産が減少した電子部品・デバイスが低下する等、生産は弱含みの兆しがみられます。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

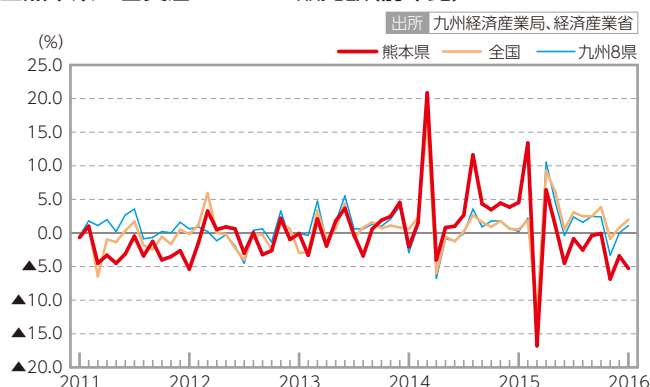


2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.3%減の135億円となりました。

化粧品や宝飾品などの高額品は前年を上回ったものの、主力の衣料品が前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



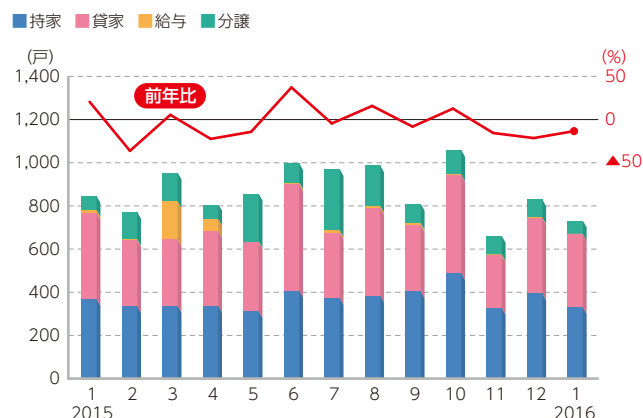
3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を下回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比13.4%減の744戸となりました。

「持家」「貸家」「分譲」が前年を下回り、全体でも3ヵ月連続で前年を下回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



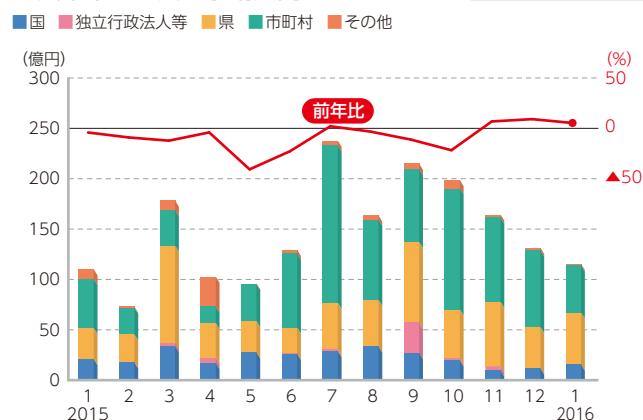
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を上回る

1月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比4.7%減の383件、金額が同4.9%増の117億円となりました。

発注者別では、防災システム整備工事の大型案件があった「県」等が前年を上回りました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



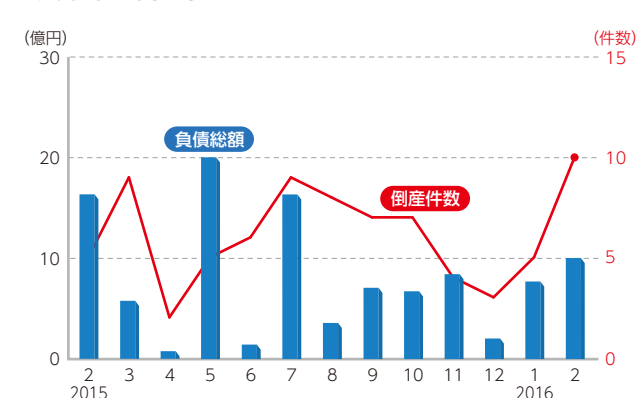
5.企業倒産 | 負債総額は前年を下回る

2月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2倍の10件、負債総額は同38.6%減の約10億円となりました。

青果物卸売業や損害保険代理業等で約2億円の倒産が発生しましたが、負債総額は前年を下回りました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 底堅く推移している

長崎県の景気は、底堅く推移しています。

輸送機械やはん用・生産用機械が上昇する等、生産活動は底堅く推移しており、個人消費についても、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。また住宅建設も、4ヵ月連続で前年を上回りました。

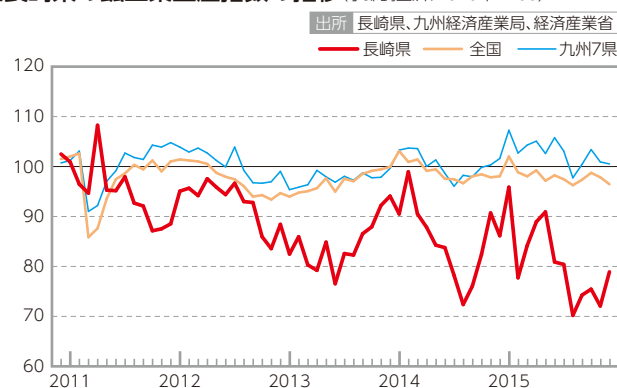
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

12月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は78.8と前月比9.6%上昇しました。

主要業種では、修繕船が増産となった輸送機械や、タービンの生産が増加したはん用・生産用機械が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

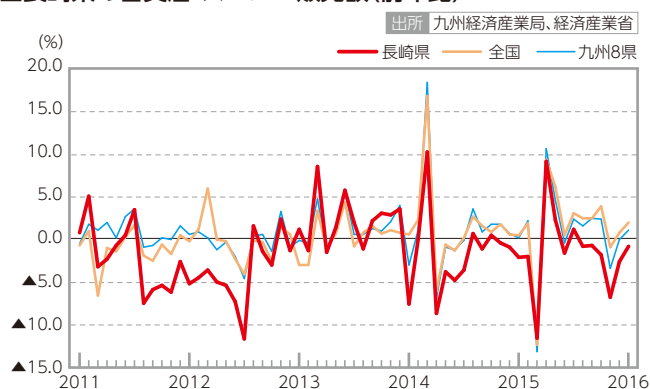


2.個人消費 | 底堅く推移している

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.7%減の93億円となりました。

月前半を中心に暖冬の影響で冬物衣料の動きが鈍かったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





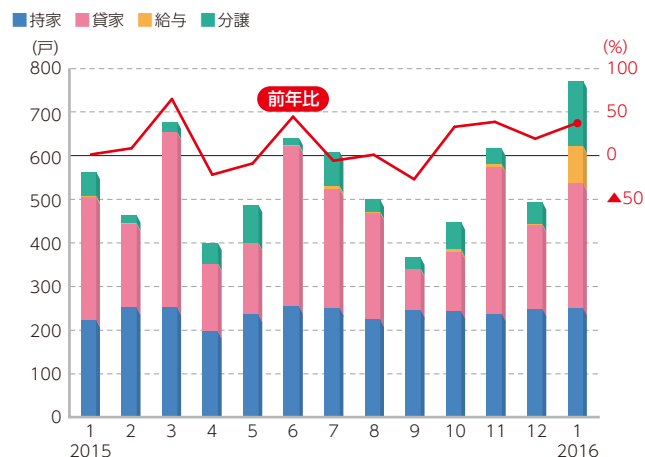
3.住宅建設 | 4ヵ月連続で前年を上回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比37.1%増の772戸となりました。

「分譲(戸建)」が前年を下回ったものの、「分譲(マンション)」が前年を大きく上回り、全体でも4ヵ月連続で前年を上回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



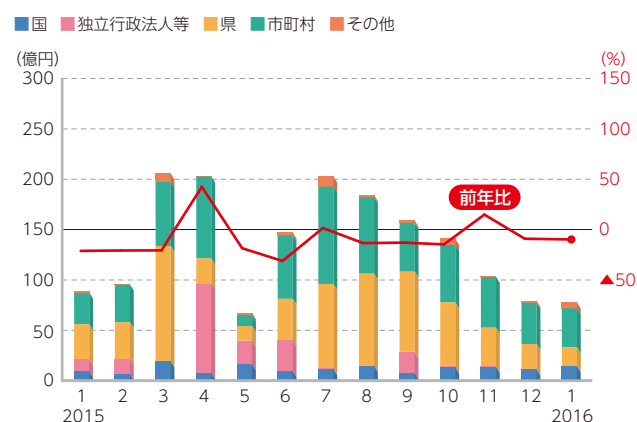
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

1月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比2.5%減の272件、金額が同11.6%減の79億円となりました。

発注者別では、再生処理施設工事のあった「市町村」等が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「県」が前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



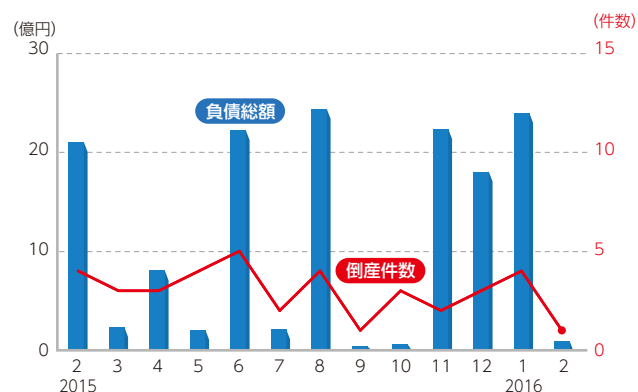
5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

2月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比75.0%減の1件、負債総額は同95.7%減の約9千万円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 底堅く推移している

佐賀県の景気は、底堅く推移しています。

食料品や化学が上昇する等、生産活動は底堅く推移しており、個人消費についても、主力の飲食料品が好調だった他、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、持ち直しの動きがみられます。また住宅建設も、2カ月ぶりに前年を上回りました。

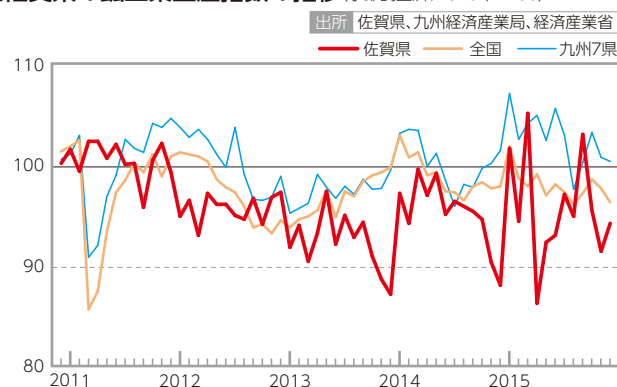
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

12月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は94.4と前月比3.1%上昇しました。

主要業種では、清酒の生産が増加した食料品や化学が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

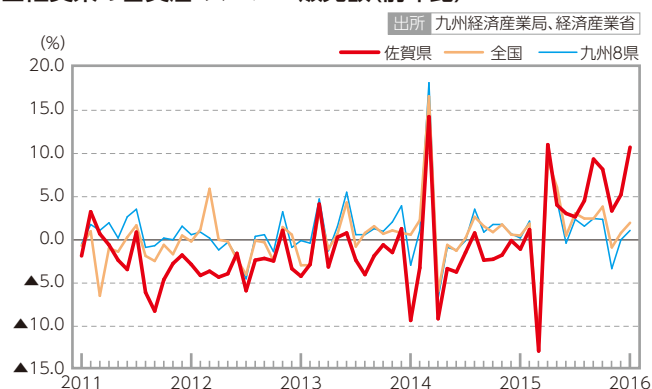


2.個人消費 | 持ち直しの動きがみられる

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比11.0%増の57億円となりました。

主力の飲食料品が好調だった他、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は持ち直しの動きがみられます。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





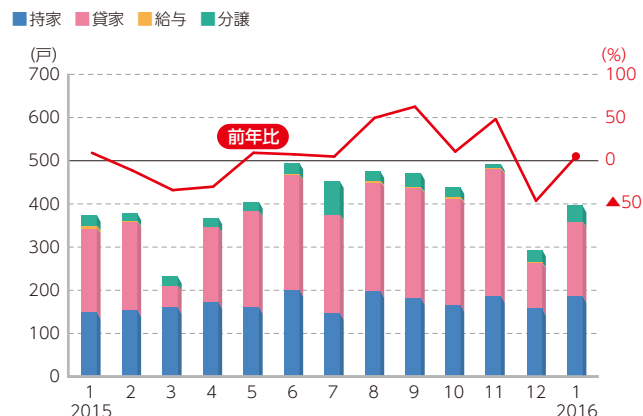
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比5.8%増の399戸となりました。

「貸家」が前年を下回ったものの、「持家」「分譲」が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



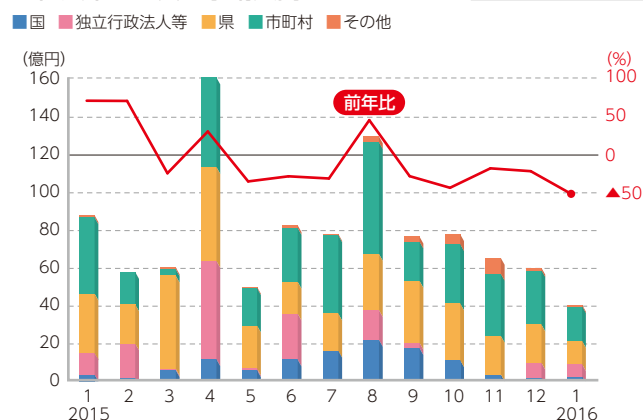
4.公共工事 | 5ヵ月連続で前年を下回る

1月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比22.3%減の181件、金額が同54.2%減の41億円となりました。

全体的に大型案件に乏しく、全ての発注者で前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



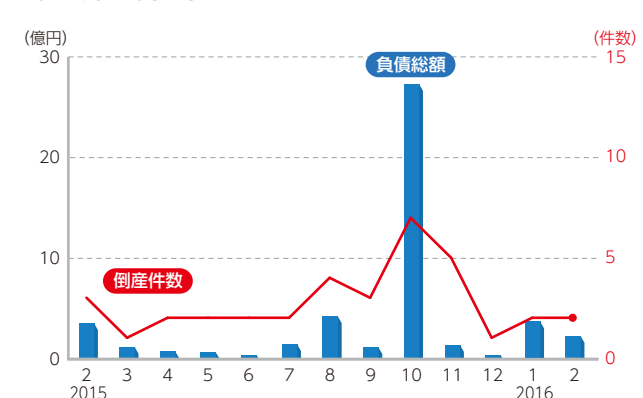
5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

2月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比33.3%減の2件、負債総額は同35.6%減の約2億円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 弱含みの兆しがみられる

大分県の景気は、弱含みの兆しがみられます。

個人消費は、主力の飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しているものの、化学機械の生産が減少したはん用・生産用・業務用機械が低下する等、生産活動は弱含んでおり、また住宅建設は4ヵ月ぶりに、公共工事は2ヵ月連続で前年を下回りました。

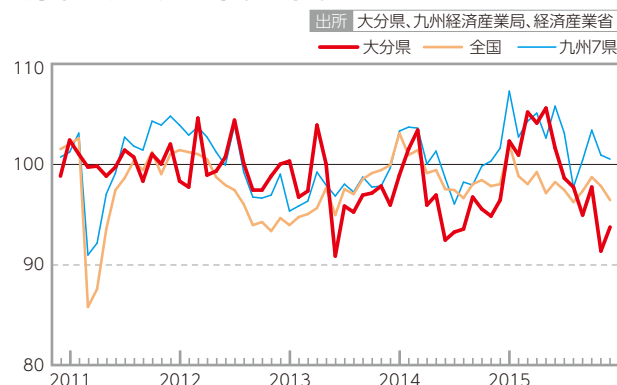
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 弱含んでいる

12月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は93.8と前月比2.6%上昇しました。

主要業種では、セメントが増産となった窯業・土石製品は上昇したものの、化学機械の生産が減少したはん用・生産用・業務用機械が低下する等、生産は弱含んでいます。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

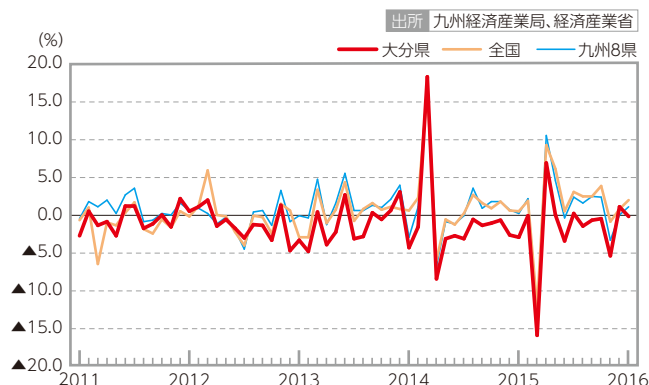


2.個人消費 | 底堅く推移している

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.2%減の93億円となりました。

月前半を中心に暖冬の影響で冬物衣料の動きが鈍かったものの、主力の飲食料品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





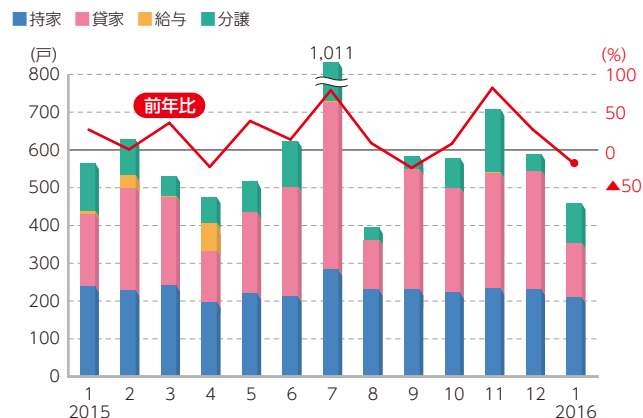
3.住宅建設 | 4ヵ月ぶりに前年を下回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比18.9%減の462戸となりました。

「持家」「貸家」「分譲」が前年を下回り、全体でも4ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



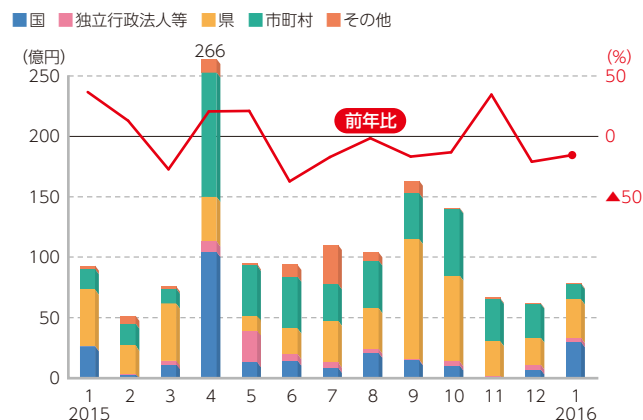
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

1月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比11.8%減の307件、金額が同15.8%減の79億円となりました。

発注者別では、トンネル新設工事の大型案件があった「国」等が前年を上回りましたが、「県」「市町村」「その他公共的団体」が前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



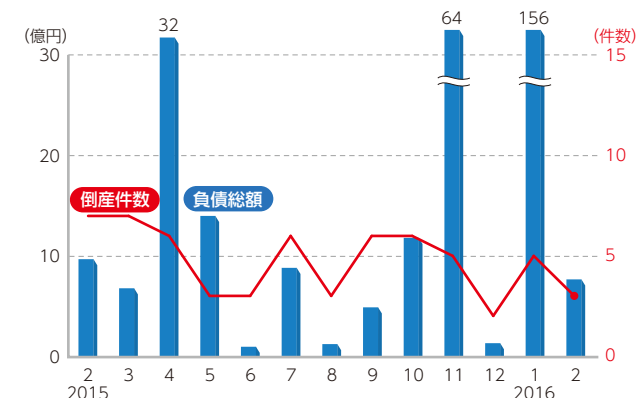
5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに前年を下回る

2月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比57.1%減の3件、負債総額は同20.6%減の約8億円となりました。

飲食業で約5億円、運送業で約2億円の倒産が発生しましたが、負債総額は前年を下回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 弱含みの兆しがみられる

宮崎県の景気は、弱含みの兆しがみられます。

個人消費は、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、底堅く推移しているものの、化学や繊維が低下する等、生産活動は弱含みの兆しがみられ、住宅建設も2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

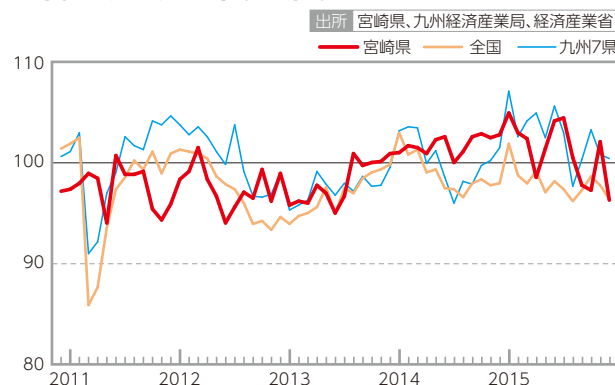
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 弱含みの兆しがみられる

12月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は96.4と前月比5.8%低下しました。

主要業種では、電気・情報通信機械その他は上昇したものの、化学や繊維が低下する等、生産は弱含みの兆しがみられます。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

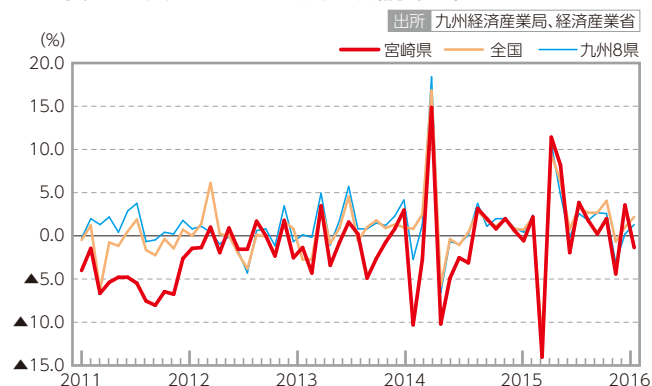


2.個人消費 | 底堅く推移している

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.5%減の59億円となりました。

月前半を中心に暖冬の影響で冬物衣料の動きが鈍かったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



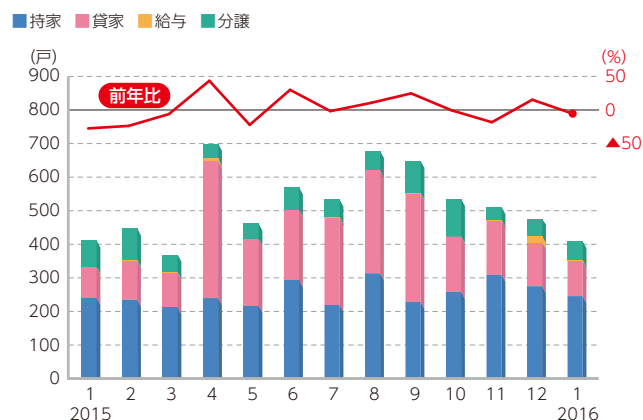
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比2.2%減の409戸となりました。

「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



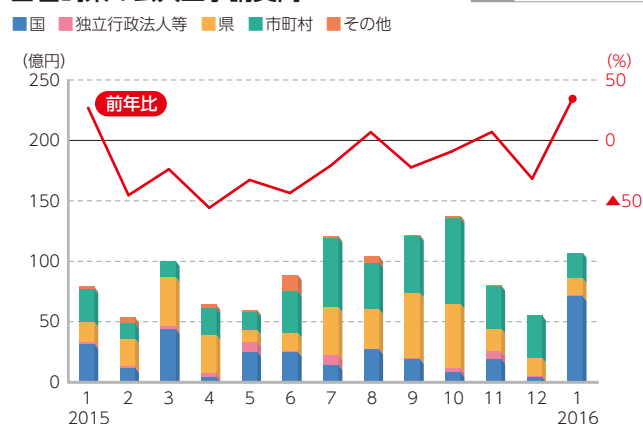
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

1月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比6.4%減の307件、金額が同35.0%増の110億円となりました。

発注者別では、トンネル新設工事の大型案件があった「国」が前年を大きく上回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



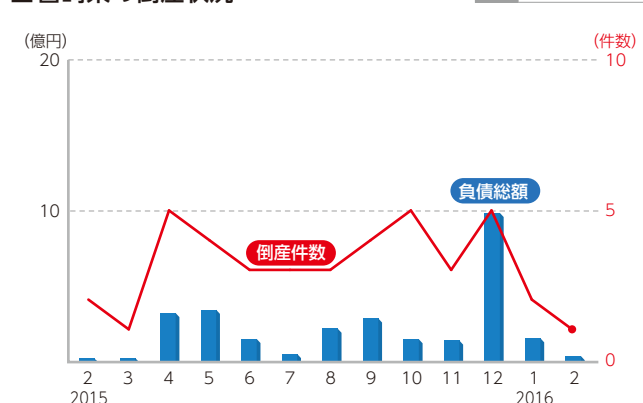
5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

2月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比50.0%減の1件、負債総額は同81.8%増の4千万円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 弱含みの兆しがみられる

鹿児島県の景気は、弱含みの兆しがみられます。

個人消費は、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、底堅く推移しており、住宅建設も3ヵ月ぶりに前年を上回ったものの、食料品やはん用・生産用機械が低下する等、生産活動は弱含んでいます。

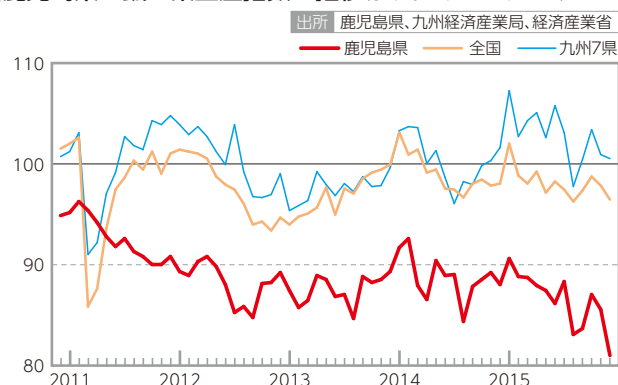
(諸隈 あきこ)

1. 生産活動 | 弱含んでいる

12月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は80.9と前月比5.4%低下しました。

主要業種では、焼酎の生産が減少した食料品や、はん用・生産用機械が低下する等、生産は弱含んでいます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

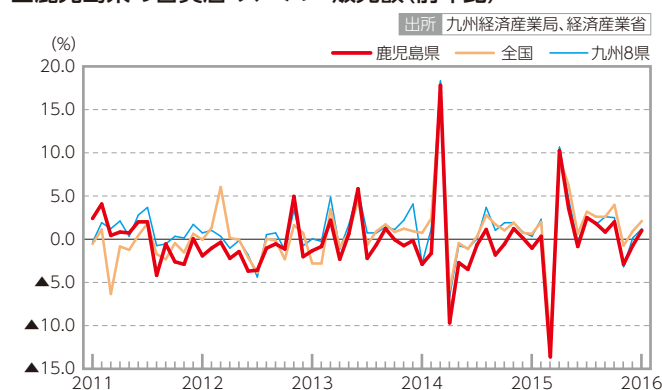


2. 個人消費 | 底堅く推移している

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.0%増の124億円となりました。

月前半を中心に暖冬の影響で冬物衣料の動きが鈍かったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





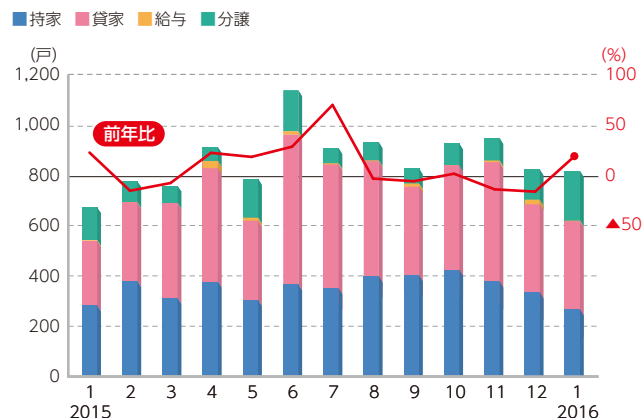
3.住宅建設 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比21.7%増の831戸となりました。

「持家」が前年を下回ったものの、「貸家」「分譲」が前年を上回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



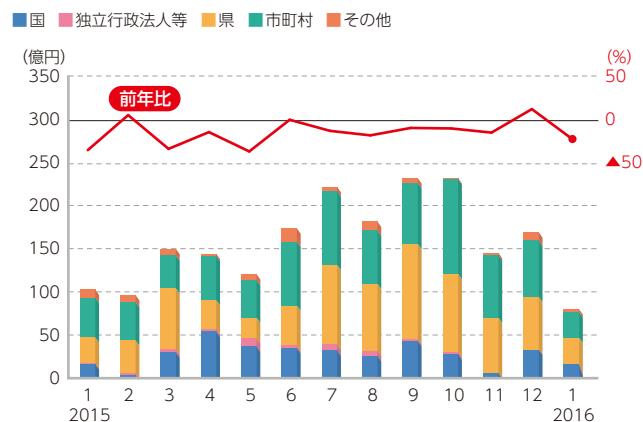
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

1月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比2.4%増の382件、金額が同22.0%減の81億円となりました。

発注者別では、ダム関連工事のあった「国」が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「市町村」「その他公共的団体」等が前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を下回る

2月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比75.0%増の7件、負債総額は同12.1%減の約5億円となりました。

食品販売業で約2億円の倒産が発生しましたが、負債総額は前年を下回りました。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

